

令和3年度 西尾市立看護専門学校「学校運営評価結果」

本校では、教育の質の向上を図り、学校の教育目的の達成を目指して、学校運営・教育全般について評価を行い、学校運営の改善に努めています。

【評価方法】

職員に対して、3段階評価（*）の「学校運営評価アンケート（※9カテゴリー41項目）」を実施しています。
 （*）3段階評価 … 3:当てはまる 2:やや当てはまる 1:当てはまらない

評価 カテゴリー	令和3年度の評価結果		令和4年度の方向性
	主な取り組み	評価 平均点	
I 学校経営	単年度の学校目標を評価し、評価結果から次年度の目標を設定した。また、学校評価結果をホームページに公表した。	2.9	学校目標に対する評価・公表等を行うとともに、チーム力を発揮し問題解決にあたる。
II 教育課程・教育活動	2022年度カリキュラム改正に向けて学習会を重ね、本校の特色を盛り込んだ新カリキュラムを編成した。	2.9	新カリキュラムを運営していくために必要な学習会を継続する。
III 入学・卒業対策	コロナ禍、感染防止対策をとりながらオープンキャンパスおよび特別学校見学を実施し、応募者の確保に努めた。	2.9	高校生・ご家族・社会人に本校を選んでもらえるよう、応募者の確保対策を計画的に行う。
IV 学生生活への支援	学生の就職支援と精神面の支援を行った。また、「新たな修学支援制度」の対象者への対応と新型コロナウイルスの影響を受けた学生等への経済支援に関する情報提供を行った。	3.0	学生の進学・就職支援と精神面の支援を行う。また、新型コロナウイルスの影響を受けた学生等への経済支援に関する情報提供をはじめ「新たな修学支援制度」の対象者への適切な対応を継続する。
V 管理運営・財政	計画的な予算執行を行うとともに、設備の充実を図った。また、学生・職員の安否確認のために、Web171を利用した連絡訓練を毎月1日に実施した。	2.9	引き続き、計画的な予算執行と設備の充実を図ると共に、防犯・交通安全意識の向上に向けた研修を計画的に行う。
VI 施設設備	ICT教育を充実させるためにWi-Fi環境の補強整備を行った。	3.0	必要な整備を計画的に行う。
VII 教職員の育成	個人またはグループで主体的に研鑽を積み、2022年度からの新カリキュラムを構築した。	2.7	教職員一人ひとりが主体的に研鑽を積み、個人の学びを組織に還元していく。
VIII 広報	本校の認知度を高めるためにプレスリリースはじめ、ホームページに受験希望者等が求める情報を掲載した。	2.9	引き続き、本校の認知度を高めるための広報活動を継続していく。
IX 地域活動	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、学生の地域ボランティア活動は、縮小して参加した。また、特別講演は学生のみでの参加で実施した。	2.0	コロナ禍であるが可能なボランティア活動へ参加して、地域に貢献していく。